



ロータリー:
変化をもたらす

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報



THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

- 創立 ■ 1964年3月2日
- 例会日 ■ 毎・金曜日12時30分
- 例会場 ■ オークラ千葉ホテル
- 会長 ■ 向後 保雄
- 幹事 ■ 水野 浩利
- 会報委員長 ■ 酒井 秀大
- 事務局 ■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2017-18年度

第2600回

平成29年9月1日(金) 点鐘12:30 《曇り》

- ◆ 国歌斉唱 『君が代』
- ◆ ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆ 四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

◇本日はいらっしゃいませんでした。

◆会長報告 向後 保雄会長

本日は、理事会がございましたので報告致します。

1. クラブ運営資金会計報告
2. 第15回の国際里山の集い会計報告
収入と支払金額の差額は、ニコニコボックス会計より充当する。ご参加の皆様、お疲れ様でした。
3. 米山梅吉記念館訪問及び親睦旅行について
10月20日(金)～21日(土) に実施する。
4. 第3分区Bロータリー情報研修会について
点鐘:13時 (五井グランドホテルにて)
5. 千葉南RC創立55周年について
2018-19年度の1月に記念例会を予定。
内容については、五十嵐年度にお任せしたいと思います。

先週は、例会をお休みしましたが、ウズベキスタンに行き参りました。社会主義国ということで、皆平等の社会です。街はとても綺麗で、心の残る大変良いシルクロードの旅をしました。お土産らしいものもあまり無かったのですが、ドライフルーツを買ってきましたのでご賞味ください。

最後に、皆さんにお願いがございます。何か良いことなどがあつた時には、是非、ニコニコボックスにその想いを入れてください。社会奉仕活動等に役立てていきたいと思つています。

◆委員会報告

◇出席委員会より (大塚裕正委員長)

2016-17年度下期の出席報告を致します。皆出席者15名に記念品をお渡ししたいと思います。



◇会員増強・退会防止特別委員会より(伊藤和夫委員長)

8月26日に地区会員増強・退会セミナーに参加いたしました。ロータリアンに是非なって欲しいという方をリストアップして、根強く訪問してみんなで会員増強頑張りましょう。

◆9月度 誕生日祝い・結婚記念日祝い

《誕生日祝い》

鈴木美津江会員 酒井秀大会員

《結婚記念日祝い》

斎藤 昌雄会員



◆ニコニコボックス報告

《向後保雄会長・水野浩利幹事》

本日は、第2600回の例会です。まことに細やかではございますが、記念品をご用意しました。どうぞご活用下さい。

《早野 友宏会員》

最近、何かと「すし波奈」をご利用下さいまして有難うございます。飽きられないように料理も努力致しますので、宜しく願い致します。感謝！感謝！

本日のニコニコボックス	5,000円	累計	92,000円
金の箱	428円	累計	1,406円

◆出席報告 (会員数48名)

出席者数	欠席者数	ビジター	8/18 修正出席率
37名	11名	0名	79.17 %

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#) [キャップ](#) [にご利用下さい。](#)

千葉RC	月	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	9/12	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	9/12	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	—	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	9/13・9/20	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	9/14・9/21	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	9/14・9/28	京成ホテルミラマーレ

◆◆◆ 本日の卓話 ◆◆◆

演 題⇒「故郷」

卓話者⇒ 北原 俊彦会員



皆さん、故郷があるという方はどのくらいいらっしゃいますか。

私は、生まれは千葉の栄町です。昭和13年12月に生まれました。父親は職業軍人です。ご存じのとおり、終戦の年で、栄町は丸焼けになっちゃうんですよ。私は、生まれ育ったのは栄町ですが、学校に行ったという記憶が全くありません。幼稚園はわずかに記憶がありますが、小学校の記憶はありません。もの凄く頭の中に残っているのは、戦争のことです。6歳くらいの時ですから、B29が編隊を組んで東京の方から、千葉というのは軍隊町でしたから焼夷弾を落とすのです。防空壕に入るように言われるのですが、怖いもの見たさで防空壕から顔を出すとB29が飛んでいるのが見えるのです。戦争中ですから、外で友達と何処か遊ぶというような記憶が余りないのです。6歳までそこにいましたが、先程申しましたように栄町が丸焼けになります。間一髪で千葉を逃げ出し、5月に母親の田舎である栃木県茂木というところに疎開しました。皆さんご存じの通り、ホンダのサーキットで有名です。そこに疎開して命拾いをするわけなんです。そこには半年くらいいて、今度は終戦だということで、また引っ越すわけなんです。その茂木でさえ、学校に行くと勉強した記憶がないんです。多分行ってなかったのではないかと思います。入学はするけれど、戦争でそれどころじゃない。私なんかの年代だと、終戦後の学校の先生と

いうと、今のように立派な大学を出ているわけじゃないような未だ学生のような感じの代用教員という人が来て教えるわけですが、かなりいい加減でしたが一緒に遊んで貰えるというのはかなり得た部分ではありました。

茂木では、従兄弟達があちこちから来て一緒になって遊びました。川が近くにあつて、飛込みなどをやったりしましたが、私は臆病なので、自分にはできないと尻込みをしておりました。夏ですから、竹箒を持って蚩狩りをしました。余程楽しかったのか、鮮明に記憶に残っています。それから、9月か10月頃、緑区の誉田という所に開拓農民として入りました。父親は、北原家の長男だったので、兄弟から親戚皆を引き連れて7家族くらいで入りました。誉田という所も当時は田舎でしたが、よそ者扱いをされて、随分いじめられました。標準語がおかしいと言うのですよね。

食べ物もすぐには手に入らず、腹が減って仕方ありませんでした。兄妹5人で少ない食物を取りあうような感じで、早い者勝ちでした。学校は、誉田小学校、中学校です。家から4キロくらいの距離で、バスも滅多に来ない、自転車もないので歩いて毎日通いました。食べ物はお弁当でしたが、午前組と午後組とに分かれていて、ある時、遊んでから食べようと、教室の隅に置いたものが無くなっていたということも経験しました。

良く兄貴と比較されました。私は勉強があまり好きではなく、よくさぼって山の中に行つては何でも口に入れました。渋いんですよ。グミや柿等、食べられるものは何でも食べました。最初は渋いのですが、だんだん食べられるようになりました。そういうわけで、なかなか学校に行けないのです。学校に行くときは、遅れないように走りました。冬など、帰りは暗くなつてしまい、山の中を帰る際は落ち葉の音や鳥の声に驚きながら、時には一目散に走つて帰るときもありました。トイレなどは家の中になくて、夜間など臆病な私は親や妹たちを起こして行ったことを覚えています。

よく考えてみたのですが、栄町にいた時、疎開した時、そして開拓農民としての誉田、自分にとっての故郷は果たして何処なのか、今でもわかりません。しかし、故郷というものは、心の中にしまっておける最高のものだと思います。近いうちにはっきりさせようと思います。

最後に「故郷」を演奏します。(ハーモニカの独奏)

第2601回例会

日 時⇒ 平成29年9月8日(金) 点鐘12:30

卓 話⇒ 『子どもが売られない世界をつくる』

認定特定非営利活動法人かものはしプロジェクト

共同代表 村田早耶香様

第2602回例会

日 時⇒ 平成29年9月15日(金) 点鐘12:30

卓 話⇒ 『竹の不思議』

NPO法人竹研究会

理事長 田代武男様

<会報当番：三神 秀樹>